

2020年 5月 8日(金)更新

学年

1・2・3年

教科

国語

学習テーマ 「Iランク up で合格するスピーチカの高め方」

スピーチ(自己アピール・面接対策)のトレーニング方法2

前回 **ステップ1 「第一印象で差をつける！」**

ということで、自信満々に見えるのが大切だよ、という内容をお伝えしました。トレーニング法は、①自信の3S(スリーS)=姿勢・視線・仕草を意識し、**1日1回、3分間スピーチ**をし、さらにそれをスマホ等で**動画撮影**し、**セルフチェック**…仲間でオンラインスピーチ会をやると楽しいし一石二鳥!ということをお伝えしました。やってみましたか?

今回は②「モデリング」です。

英語をもとにした外来語ですね。お察しの良い生徒の皆さんは、聞いただけで分かったと思いますが、これは、「真似」です。日本語の「学ぶ」の語源は「まねぶ」、つまり真似することです。物真似していると、その要素を取り入れていけるんです。やってみましょう。この人は説得力があるな、魅力があるな、すごいな、と思う人は誰でしょうか。

話を聞きたくなる素敵な魅力がある人を探して、徹底的に真似してください。

映画の予告CMなどの真似をし、声の表現力トレーニングをしましょう。

ドラマの一部やプロの朗読を真似しましょう。

(人物例)好きな芸能人でOK。なぜ好きなのか考えて要素を真似してください。

「すごいスピーチ」で検索してみるのもおすすめです。

先生は試しに吉瀬美智子さんと、小栗旬さんのCMを真似してみました。難しい。難しすぎて心が折れそうでした。一番のお気に入り、大原麗子さんの「なが〜く愛して」ですが、ご存じないですね。これをやってみると、俳優さん、声優さん、モノマネ芸人さんって、すごいんだなと思いますよ。「千里の道も一歩から」の精神で、やってみてくださいね。